窓にて

山村暮鳥

青空文庫

うらの窓から見ると
すぐ窓下の庭にあるひねくれ曲った一本の木
すっかり葉っぱの落ちつくした
それは大きないちじくの木だ
そこに槇の生垣がある
その外は一めんの野菜畠で
菜っぱや大根が葱もいっしょに青々としている
その上をわたってくる松風や浪の音
朝々のきっぱりした汽船の汽笛
みよ雪のようなけさの大霜を
河向うの篠やぶでは
鵙がひきさかれるような声をして鳴いている
ふたたび裏庭のいちじくの木をみると
いままで自分はきづかなかったが
もうその枝々には
どの枝々のさきにも
みんなおなじように新芽の角がいろづいている
此の氷のような世界につきだした槍の穂先
あのあらしの中から伸びでて
何という強さであろう
此の健康をみろ
此の生の力を
いまこそ自分は自分を信ずる

（『労働文学』一九一九年四月号に発表　『山村暮鳥全集』第一巻を底本）

青空文庫情報

底本：「日本プロレタリア文学集・38　プロレタリア詩集（一）」新日本出版社
　　1987（昭和62）年5月25日初版
底本の親本：「山村暮鳥全集　第一巻」弥生書房
　　1961（昭和36）年12月
初出：「労働文学」
　　1919（大正8）年4月号
入力：坂本真一
校正：雪森
2015年9月1日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

窓にて

山村暮鳥

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/